



2019年5月27日

アウディ ジャパン株式会社
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120-598-106
アウディ コミュニケーション センター

アウディ、フォーミュラ E 第 10 戦のベルリンで、ディ グラッシが優勝

- 昨年の勝者ダニエル アプトは 6 位フィニッシュ
- カスタマーチームの Envision Virgin Racing もポイントを獲得

2019年5月25日、ベルリン：電気自動車のレースシリーズ、FIA フォーミュラ E 選手権の第 10 戦がドイツのベルリンで開催されました。Team Audi Sport ABT Schaeffler (チーム アウディ スポーツ アプト シェフラー) は、昨年ベルリンで優勝したダニエル アプトに続き、今年はルーカス ディ グラッシが勝利を収め、ドイツで開催されたホームラウンドで 2 連勝を達成しました。

フォーミュラ E 通算 10 勝目を挙げたブラジル人ドライバーのディ グラッシは、ドライバーズランキングでも、現在 1 位のジャン エリック ベルニュ (DS テクター) に次ぐ、2 位に浮上しました。通算 40 回目の表彰台を獲得した Team Audi Sport ABT Schaeffler も、チームランキング 2 位にポジションを上げています。今シーズンのレースは、6 月 22 日のベルン (スイス)、7 月 13 日~14 日のニューヨーク (米国、2 連戦) の残り 3 戦となっています。

応援に駆けつけた AUDI AG 技術開発担当取締役のハンス-ヨアヒム ローゼンピーラーと人事および組織担当取締役のウェンデルン ゲーベルが見守る中、ディ グラッシは、ベルリンで Audi e-tron FE05 の戦闘力の高さを完璧に証明しました。ディ グラッシは、土曜日の午前中に行われた予選で、もっとも不利とされる第 1 グループからの出走にもかかわらず、3 番グリッドを確保しました。決勝レースで、わずか 5 周でトップに立ったディ グラッシは、次のようにコメントしています。「予選で 3 番グリッドを獲得した瞬間から、今日は優勝できると思いました」トップに立ったディ グラッシは、ライバルとの差を広げ、安定したペースで周回してチェッカーを受け取ました。さらに、ファステストラップも記録して、追加のポイントも獲得しました。

「今日は、非常に戦略的なレースを行うことができました」とディ グラッシは語りました。「すべてはエネルギーマネジメントにかかっていた。私たちは、マシンのエネルギー効率が非常に高いことを証明したのです。このレースは、アウディのホームラウンドです。大勢の熱狂的なファンの前で優勝できて、本当に嬉しいです。タイトル争いはまだ続きますが、今夜は盛大に勝利を祝福したいと思います」

今回のレースでは、ダニエル アプトも力強いパフォーマンスを見せました。昨年の勝者であるアプトは、予選グループでは最速のタイムを記録したものの、チームメイトのディ グラッシとわずか 0.027 秒差で、最終予選となる“スーパーポール”への進出を逃してしまいます。6 番グリッドからスタートしたアプトは、激しい接近戦のバトルに巻き込まれてしまいました。

アプトは、次のようにコメントしています。「正直なところ、6 番グリッドよりも前からスタートしたかったです。レースは大混戦となりました。非常に激しいバトルとなり、他のマシンと接触しながらコーナリングする場面もありました。厳しいレースでしたが、ポイントを獲得することができました。もちろん、ルーカスが優勝して、ホームレースでチームが 2 連勝できたので喜んでます。素晴らしいレースでした！」

チーム代表のアラン マクニッシュは、次のように述べています。「ベルリンで再び優勝することができて、たいへん満足しています。金曜日のフリー走行の時点では、私たちのマシンのパフォーマンスがどの程度なのか、そしてタイヤを温存する戦略がレースでどの程度うまく機能するのか、まったく分からない状態でした。3番グリッドからスタートしたルーカスは、レース序盤でトップに立って、そのまま後続マシンを引き離すことができました。激しいバトルを制して6位にはいったダニエルは、貴重なポイントをチームにもたらしてくれました」

アウディカスタマーチームのEnvision Virgin Racing（エンヴィジョン ヴァージン レーシング）のサムバードは、ポイント圏内の9位でフィニッシュしました。チームメイトのロビン フラインスは、最後列からスタートして巻き返し、13位でチェッカーを受けました。

アウディ モータースポーツ代表のディーター ガスは、次のように語っています。「最高のレースでした。昨年のダニエルに続き、今年はルーカスが、アウディにとってホームレースとなるベルリンで優勝しました。ルーカスは、素晴らしい走りを見せて、ミスを犯しませんでした。ダニエルの6位も、チームタイトル争いにとって貴重な結果といえるでしょう。この勝利は、チームスタッフ全員が、ハードワークを続けてくれたおかげです。すべてのスタッフに感謝したいと思います。アウディの本拠地で、大観衆に加え、大勢のファンと従業員がレースを見守る中、優勝することができて本当に嬉しく思っています。私たちは、すでに次戦のベルンを見据えて準備を進めています」

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。